

学校教育目標：“自ら学び 共に生きる 心豊かで たくまじい生徒の育成”

令和4年度
豊田南中学校
学校だより
第13号

南中賛歌



←ホームページ

「美しくあいさつ 明るく歌声 そっとボランティア」

令和5年3月17日発行
文責 教頭 杉田 直樹

○卒業式

16日(木)に第38回卒業証書授与式を挙行政いたしました。前日準備では、1・2年生が3年生の各教室や会場周辺の外回りの環境整備や会場準備を、心を込めて丁寧に行いました。卒業をお祝いする1・2年生の気持ちが伝わってきました。



卒業式では、卒業生は、みな凛々しく、堂々と入場しました。そして校長先生から卒業生一人一人に卒業証書が授与されました。



校長式辞の後、来賓の方々から温かい励ましを含むお祝いの言葉をいただきました。



送辞では、在校生を代表して 渡邊 さんが3年生の姿から学んだことや感謝の気持ちを、心を込めて述べ、答辞では、卒業生を代表して 近藤 さんが、コロナ禍を過ごした中学校生活への思いや、保護者や先生方への感謝の言葉、これからの生活への決意(仲間とともに『正解』を見つけていくこと)を述べました。校歌を全員で歌い、卒業式を締めくくった後、卒業合唱『正解』を歌いました。コロナ禍の3年間、校歌もほとんど歌ったことの無い3年生でしたが、校歌、卒業合唱ともに素晴らしい歌声が体育館に響き渡りました。卒業生には、豊田南中で過ごした時間、学び、仲間との思い出、様々な想いを胸に新しい道を力強く歩いてほしいと思います。



ホームページでは生徒氏名のフルネーム表記を控えています。

○修了式 校長式辞より

本日、令和4年度の修了式を迎えました。この修了式は、1学期や2学期の終業式と違い、特別な意味をもっています。それは、皆さんが無事に1年間の学習を全てやり終えたことを確認する節目の式だからです。1年間、よく頑張りました。自分の成長の度合いが、自分自身で感じ取れるものもあれば、そうでないものもあります。でも、君たち一人一人が着実に成長していることは、周りの友だち、先生方、そして家族にはきっと伝わっています。

話は変わりますが、ネットで検索をしていたら、次のような詩がありましたので紹介します。私は、妙に納得してクスッと笑ってしまいました。

あの頃に戻りたい

ホームページでは公表を控えています。



卒業していく3年生。新しい学年を迎える1・2年生。「あの頃は～」と懐かしむことも時には良いですが、まずは「今、この瞬間」、そしてさらに、「未来」を充実したものに変わっていくことを考えましょう。今を頑張るからこそ、時間が経って・・・「あの頃は良かった。戻りたい。」と感じるのではないのでしょうか。

皆さんの「中学校3年間」という貴重な時間は限られています。目標や「なりたい自分のイメージ」をもち、その実現に向けて、努力・精進を続けてください。また、修了・進級の節目の時期だからこそ、自分の成長を支えてくれている家族や友達、先生方に感謝の気持ちを改めて感じてください。

4月からの新しい学年、新しい出会いにおいて、皆さんの益々の活躍を期待し、式辞といたします。



○「感謝」とともに・・・

学校だよりもこの号をもちまして、今年度の最終号とさせていただきます。

保護者の皆様、地域の方々には本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝いたします。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

【中庭の花文字より】



【花文字(卒業を祝う会より)】

